

	問1	問2
A.K		
F.H	妻有の事例が詳しく知れた。協働、理念が明確なのがいいと思った。	地域の中で特産品づくり
S.K	家老の話が数字が入っていて解りやすかった。	青木 兼芋農家・IT家・福井とくだみ・よもぎ、他にもないかな？
Y.K	知りたい事:ヨモギの苗は何から取るのですか？	ヨモギやドクダミを作りたい。笹飴を作りたい。山ウドの栽培をしたい。
U.K	様々な農業があるんだと勉強になった。 (米、野菜くらのイメージしかなかった)	
D.S	課題は日本全国同じで苦労している。 害獣にあわない野草を選び、なるべく手間ヒマかけず儲かる仕組み作りが良い。参考にして農家さんが儲かる仕組みにつなげたい。	これから。解決は簡単ではない。個 → グループ。価値観
K.Y	妻有さんの話を興味深く聞かせていただいた。 中山間地の問題はどこも一緒であり、ためになった。 個人での取り組みには限界があると思った。	職場の提供、移住、人口の増 地域の活性化
S.Y	よもぎはなぜこれまであまり着目されてこなかったのか？ ライバルはないのか気になりました。	山の資源を使う・見つける 他の人のマネをしない
T.M	本日の活動報告をお聞きして、どの取り組みも世界中・日本中にアンテナを張りながら活動されていると感じた。	日本中、世界中にアンテナを張りながら中山間地を守って(楽しんで)いきたい。いろいろな事にチャレンジ。
I.N	もうすこし苦労や成功の話が聞きたかった。	引っ張っていくリーダーが必要、家老二号・三号・四号が、、、
T.T	中山間地の活性化には交流人口の拡大が必要と感じた。 採取農業・ノウフプレート参考になった。	ウネハウス、栃尾に奥の人が来てほしい。 年に何回か名産や名物を使ったイベントがあったら訪れたい。
Y.H	農業の多面的機能の一つとして野草の活用を期待したい。	人と人とのつながりが楽しくなることが大切。 会話を多くもちましよう。
T.H	中山間地振興条例のパブリックコメントに対して、具体化を希望します。あらためて、意識を新たにしました。	儲かるかついいスポーツ農業に期待お金になる希望が生まれる話でした。
Y.T	自分自身今まで苦労をしない人生でした。それを直して自立して、地域や家族、UNEを大切に、自ら修行を重ねて練られて成長する人生を歩んで行きたい。もっと修行をしたいと思います。福祉大好きです。	暗い方向に行かない!人を癒す人間になる! 感謝の心でいつもいられます様!
H.Y	農業については？	?
S.H	まだまだ活用できる地域資源はたくさんあります。 栃尾地区は宝庫です。	八十里越え開通したら一大雪国圏として、会津ともスノーツーリズムを展開したらうれしい!!
S.K	非常に為になりました。農も楽しい農でありたい。	自然の環境を大事にすること。
K.Y	棚田保全に取り組まれている妻有の活動に興味をもちました。一度農作業と一緒にさせていただきたいです。	新潟県のもつポテンシャルは高いと思います。 それを上手くアピールできてない部分があると思います。
K.M	十日町の取り組みFC(トレーニング)+農業(収穫)=成果	栃尾地域(新潟県全域)と当社(YMS)との更なるつながり(生業)
A.S	ヨモギの生産について、生産効率や参入のしやすさなどよく工夫されている点に驚きました。 農業においては工夫が大切だと思いました。	こまわりをきかせて効率的に。ある程度エリアで連携をとる。
I.K	ネガティブなイメージを伝えるのは大事なことだが ポジティブな部分をどのように伝えていくかが大事だと感じた。	とにかくやってみる。悪いと決めつけず考える。たくさんの人を呼ぶ → 楽しいイメージを与える → 難しいというイメージを少なく ハードルを下げてあげる。
T.Y	UNEも芸術祭など何かあればいいと思いました。	人が集まるキッカケになるような イベントがあればいいのでは
T.Y	FC妻有の発想が意外過ぎてビックリ。 若い人が来たことで地域が? 誰か移住ってあったのかな?	本当に思いがあれば、やればいい!! 口先だけなら出資者になって下さい。サポーターになれ
T.D	中山間地の活性化も大事だが、まずは維持し 山と、山での農業を守らなくては。	交流の再開、コロナの脱却 まずは、農業イベントから
A.K	中山間対策への熱い想いと、地域や周囲を引っ張るリーダーが共通 やり方は、考え方・アイデア次第	まずは、自分の実家の農地、山林の 管理から始める(特に山)
K.A	できないと思込まず、まず行動してみる。 農産物そのものだけでなく、体験・参加もセットで販売する。	数字でものごとをとらえて改善の手がかりを見つけていく。 人とのつながりを活かして販売、自分で売っていく。 農業 + 異業種